

未来へとつなぐ

池田市とウォンバット

10月4日、五月山動物園においては3回目となるウォンバット来園の日。同園の人気者・フクのお嫁さん、そしてカップル1組の計3頭が新たにオーストラリアからやってきました。10年ぶりに迎えたこの日までの道のりは長く、さまざまな人の協力を得てやっと、新たなウォンバットの受け入れが叶いました。

「私でよければ」

「僕と一緒になろう」



歯

ネズミ、リスのような鋭い歯。生涯伸び続けるので、堅い樹皮や植物をかじることで、ちょうどいい長さに保たれています。

前足

平べったい頑丈な足と、スコップのような鋭い爪で、巣穴や餌のあるところまで続くトンネルなどを掘ります。



ウォンバット



おしり

ほぼ軟骨の硬いおしり。「頭隠して尻隠さず」で、敵が襲ってきた時にはおしりで巣穴の天井にぶつけて撃退。また、転がりにくい四角いパンをして、縛張りを示します。



おなか

おなかには子どもを育てるための袋がついています。穴を掘る時に土が入らないよう、後ろ向きについているのが特徴。

ウォンバットとは？

オーストラリア南東部およびタスマニア島の丘陵地に穴を掘って巣を作り、生息しています。コアラなどと同じ有袋類の草食動物で、繁殖期以外は単独で生活。夜行性なので視力は良くありませんが、鋭い嗅覚を持っています。普段は内までノソノソと歩きますが、走ると速いという意外性もあります。

10月5日前11時、五月山動物園にて、前日に到着したウォンバットの姿が関係者にのみ公開されました。本市との姉妹都市提携50周年を記念して来日した、オーストラリア・ローンセントン市の市長を始めとする訪問団に、ウォンバットを連れてきたオーストラリアの動物園園長、倉田市長と特別に招待された園児たち、そして報道のカメラが数台。登場を待ちわびるのは、繁殖が期待されるフクのお嫁さん。「かわいいー！」という子どもたちの声が次々に聞こえてきました。もう2頭は到着後すぐ巣穴に潜ってしまい、姿を見せるることはありませんでしたが、フクのお嫁さんは獸舎を走り回る、元気な姿を見せてくれました。

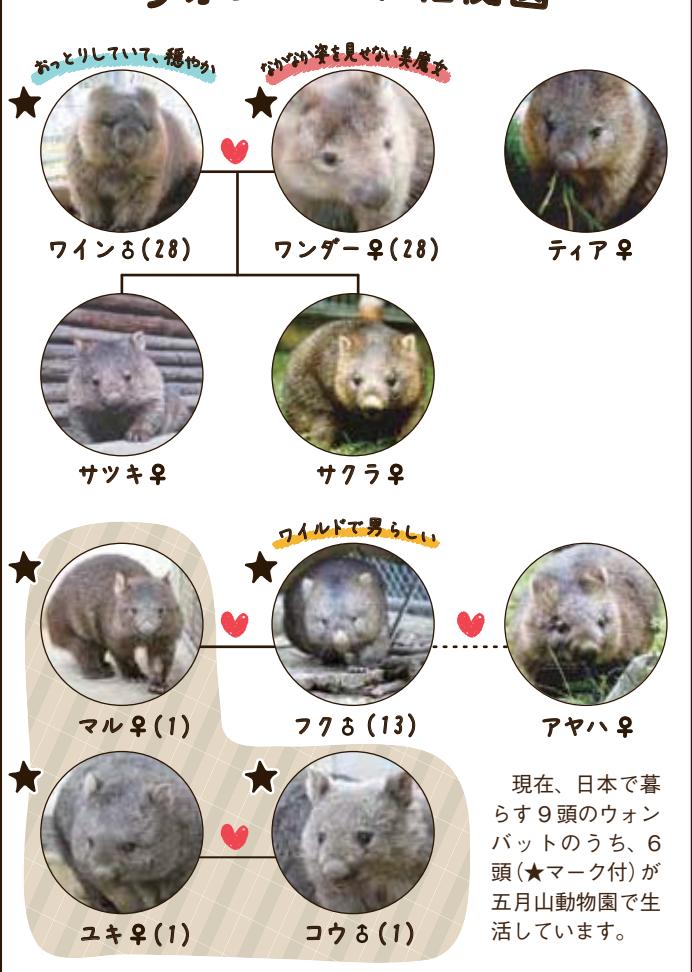
昭和40年に姉妹都市となつたローンセントン市から、提携25周年目の平成2年に友好の証、動物親善大使として、初めて本市へウォンバットがやってきました。今回10年ぶり、3度目の来園にていたためです。今やまちを歩けばベニチやポストの上に銅像を見かけるなど、すっかり本市のシンボルとして定着しているウォンバット。その姿を未だ見へつなげるため、繁殖をめざして多くの嫁さんを呼ぼうというところから、さまざまな活動が始まりました。

10月5日前11時、五月山動物園にて、前日に到着したウォンバットの姿が関係者にのみ公開されました。本市との姉妹都市提携50周年を記念して来日した、オーストラリア・ローンセントン市の市長を始めとする訪問団に、ウォンバットを連れてきたオーストラリアの動物園園長、倉田市長と特別に招待された園児たち、そして報道のカメラが数台。登場を待ちわびるのは、繁殖が期待されるフクのお嫁さん。「かわいいー！」という子どもたちの声が次々に聞こえてきました。もう2頭は到着後すぐ巣穴に潜ってしまい、姿を見せることはありませんでしたが、フクのお嫁さんは獸舎を走り回る、元気な姿を見せてくれました。

昭和40年に姉妹都市となつたローンセントン市から、提携25周年目の平成2年に友好の証、動物親善大使として、初めて本市へウォンバットがやってきました。今回10年ぶり、3度目の来園にていたためです。今やまちを歩けばベニチやポストの上に銅像を見かけるなど、すっかり本市のシンボルとして定着しているウォンバット。その姿を未だ見へつなげるため、繁殖をめざして多くの嫁さんを呼ぼうというところから、さまざまな活動が始まりました。

「ずんぐりむっくり」で愛らしいウォンバットが、10年ぶりに来園

ウォンバット相関図



本市におけるウォンバットの歴史

平成 2 年 ウォンバット初来園

ワイン・ワンダー・ティアの3頭が
ローンセ斯顿市との姉妹都市提携25周年を
記念し、友好の証としてやってきました

平成 4 年 日本で初めて繁殖に成功し（オーストラリア国外としても初）、サツキが誕生

平成 5 年 続いてサクラが誕生

平成19年 フク・アヤハがペアで来園

平成 29 年 フクのお嫁さん・マルとカップル（コウ・ユキ）
1 組の計 3 頭が来園

スマートフォンをかざしてフクとお嬢さんの様子を見てみよう！

※動画の閲覧は11月30日(木)までです



▲獣舎はガラス張りになり、ウォンバットの様子が見やすくなりました。音が中に届きにくいので近くまで来てくれて、ガラスに手を付けて立ち上がる姿も見られます。

アイドルが支援を呼びかけ
ふるさと納税による寄付を募る

オーストラリアが快適に過ごすを条件に承諾し、山動物園は、つなぐ寄付による寄付を募ります。人々へと広がる総額が1500万円を突破。獣舎のリニューアルを経て無事、ウオンドバット来園の日を迎えました。



▲今後も五月山動物園公式 PR アイドルユニットとして、ウォンバットたちの魅力を発信していきます

新しい仲間を迎えるに当たり課題となつたのが、輸送などにかかる費用です。そこで、支援を呼びかけるためのアイドルグループ「Keeper Girls（キーパーガールズ）」を誕生させたのが五月山動物園の副園長・瀬島さん。最初は厳しい声もあつた中、ウォンバットの魅力を歌やダンス、SNSなどで一生懸命に伝える彼女たちの姿を見て、次第に応援しようという人の輪が広がつていったそうです。約1年で目標の500万円に近づいたところで、五月山動物園としては「もう1組カツプルを呼んで繁殖の可能性を増やしたい」と、オーストラリアの動物園に交渉。「6頭

＼愛称決定！／

新しくやってきた3頭の名前は
たくさんの候補の中から
●フクのお嫁さん…マル
●オス…コウ ●メス…ユキ
に決定しました

五
月
山
動
物
園

【時間】午前9時15分～午後4時45分
【休園日】火曜日(祝日の場合は翌平日)
【入園料】無料(乗馬体験や餌付け有料)

毎月のイベント情報はお知らせページに掲載しています(13ページ参照)

今後はもつとウォンバットと触れ合える企画を計画しており、ゆくゆくは「オーストラリア」をテーマに動物を集めた、新しい動物園の建設が夢だと話す瀬島さん。赤ちゃんの誕生をはじめ、これからがますます楽しみな同園。秋の紅葉も美しい五月山で、元気なウォンバットたちが待っています。

来園が決まったのには、もう1つ大きなポイントがあります。ウォンバットを送り出してくれたオーストラリアの動物園園長が昨年6月に本市を訪れた際、「2頭が27年間生活していることこそ、五月山動物園がウォンバットの生息に最適であるとの証明だ」という言葉をかけてくれたのです。飼育下にあるウォンバットの寿命は約20年と言われている中、飼育員さん、そして訪れる人たちからの温もりに包まれた「世界一♥のある動物園」はウォンバットにとっても住み良い空間のよう

ウォンバットを未来へつなぐため
もつと愛が溢れる動物園へ

スマートフォンをかざすだけ！

写真が動く「フリモAR」で 広報いけだをもっと楽しく

◆問い合わせは政策広報課(☎754・6202)

今月号から、広報いけだに「フリモAR」という新しい機能を追加します。これは、誌面内の「フリモARマーク」がついた写真にスマートフォンをかざすだけで、動画を見ることができる機能です。広報誌をより楽しんで読んでいただけるようになりますので、ぜひお手持ちのスマートフォンで無料のアプリをダウンロードし、動画を楽しんでください。



Let's try! まずは無料のアプリをダウンロードしてください

› iPhoneの場合 [対応OS: iOS8.0以上]

①スマートフォンの画面に
ある「App Store」をタップして
ください。



◀「App Store」

②「検索」をタップし、検索ウイン
ドウに「フリモ
AR」と打ち込みま
しょう。

③「入手」をタップすると「インストール」
に表示が変わるので、「インストール」をタップしてアプリをダウンロードします。



› Androidの場合 [対応OS: Android4.1以上]

①スマートフォンの画面に
ある「Playストア」をタップして
ください。



◀「Playストア」

②検索ウインドウに「フリモAR」と打ち込みま
しょう。

③「インストール」をタップしてアプリをダウンロードします。



今月号から楽しめます

今月号の特集「池田市とウォンバッ
ト」(2・3ページ)では、「フリモAR」を
実際に試していただけるようになって
います。

3ページの上段にある獣舎の写真に、お手持ちのスマートフォンをかざす
と動画を楽しむことができます。

フリモARで
動画をチェック!



▲このマークのついた写真にスマート
フォンをかざしてください

二次元コード
からもアプリを
ダウンロード
できます▶▶▶



他にも注目企画が満載! ›

◆問い合わせは空港・観光課(☎754・6244)

「#池田五月山ウォンバット」 かわいいフォトコンテスト@Instagram

「五月山のかわいいウォンバット」をテーマに撮影した写真をInstagramに投稿。入賞者には景品をプレゼントします。※29年3月まで実施し、毎月入賞者を選定。詳細は観光協会ホームページをご覧ください。

ウォンバットLINEスタンプ販売開始

販売開始は11月中旬を予定。詳細は「KeeperGirls」公式ホームページをご覧ください。

「KeeperGirls」が新曲発表

五月山動物園公式PRアイドルユニット「KeeperGirls」待望の新曲「ユメツカメ」がiTunesで配信されています。作詞には「KeeperGirls」も参加。熱い思いが込められています。

アプリを起動して動画を楽しみましょう



①「フリモARマーク」がついた写真を見つけたら、お手持ちのスマートフォンで、事前にダウンロードしておいた「フリモAR」のアプリを起動します。



②アプリが立ち上がったら、スマートフォンの向きを写真の向きに合わせ、スマートフォンを写真にかざしましょう。



③アプリが写真を認識したら、動画がスタートします。写真や文字とはまた違う魅力を感じていただけると思います。

読み取りのポイント

- 明るい場所で読み取りましょう
- 影や光の反射を避けて読み取りましょう
- 読み取りに時間がかかる時は、スマートフォンを写真に近づけたり遠ざけたりしてみてください
- ※動画の閲覧には期限があります。